

しっかり家庭学習(家庭学習の手引き)

宇都宮市立西小学校

子どものやる気を大切にして、家庭学習の習慣を身につけさせましょう。学習した内容の理解を深めたり、自ら学ぶ姿勢を育てたりするために家庭学習が重要な役割を果たします。家庭学習を身につけさせるためには、子どもたち一人ひとりがめあてを立て、時間を決めて取り組むことが大切です。励ましの言葉や確認のしるしなど、がんばりを認める言葉かけを、よろしくお願いします。

1 身に付けさせたい力

(低学年) やる気を伸ばそう。

- ・宿題のやり方など、ていねいに教えてあげましょう。
- ・親子で楽しく学習する体験をさせましょう。
- ・できるだけ短い時間で学習させましょう。



(中学年) 自立の芽を育てよう。

- ・どんなことをやっているのか、お子さんにきいて声をかけましょう。
- ・自力で取り組もうとする姿勢を大切に、積極的に励ましましょう。

(高学年) 自主性を大切にしよう。

- ・自分の学習目標をもたせましょう。
- ・自分のペースでじっくり取り組ませましょう。

- ・子どもの興味・関心を伸ばし、がんばりを認める言葉かけをお願いします。
- ・「〇〇ができるようになったね。」
- ・「〇〇を続けていて、立派だね。」
- ・ほんの少しでも向上が見られたときは、ほめてあげてください。

2 学習の時間のめやす

- ・各家庭にあった生活時間の中で決めましょう。
- ・お子さんと話し合う中で、お子さん自ら決めるとよいでしょう。

勉強時間のめやす

10分に学年の数字をかけた数に、10分をたした時間を、家庭学習の時間のめやすにしています。

□年生・・・10分×□+10分=□分間をめやすにしましょう。

例 3年生・・・10×3+10=40(分間)

3 学習する環境

- ・テレビを消して、机などに向かうようにしましょう。
- ・親子で読書をする時間をつくりましょう。
- ・勉強する場所を決めましょう。
- ・ゲームやテレビの時間は1日〇分間までにするなど、約束を決めましょう。



4 学習の内容

◎ 宿題をしっかりとやるようにしましょう。

- ・宿題のほかにも取り組ませてみましょう。

(例)・毎日読書をして、1週間に1冊は本を読む。

- ・月・水・金は漢字、火・木は計算の練習をする。
- ・日記をつける。
- ・短い作文を書いたり、お話カードを書いたり、音読をしたりする。
- ・新聞を読む。(分からない言葉は、辞書で調べる。)
- ・リコーダーや鍵盤ハーモニカの練習をする。
- ・裁縫や調理をする。
- ・鉄棒やなわとびの練習をする。
- ・理科・社会・総合的な学習の調べ学習をする。



家庭学習を支える4つのポイント

生活のリズムを整えよう

学ぶ雰囲気を作りましょう

お子さんと対話をしましょう

努力を認め、励ましましょう

「栃木の子どもをグングン伸ばす家庭学習のすすめ」より